

(1)みんなで子育て

- 仕事と家庭の両立
- 孤立感の解消
- 社会全体で子育て
- 子どもの権利保障の推進

新規	（仮称）こども総合計画の策定 推	5,589千円
子どもにやさしいまちの実現に向けて、子ども施策に関する総合計画を策定！		
新規	子どもの居場所づくりの担い手発掘・育成	286千円
子どもの居場所づくりの担い手の発掘と人材を育成！		
新規	CMを制作し子育ての魅力を発信	700千円
富士市で子育てする魅力と楽しさをCMにしてSNSで発信！		
新規	企業向けワーク・ライフ・バランス講座の開催	400千円
企業向け講座を新たに開催し女性活躍やワーク・ライフ・バランスを推進！		
新規	プレママ・プレパパ読み聞かせ講座の実施	576千円
父親の子育てへの参加を促し母親の育児負担を軽減！		
新規	放課後子ども教室・少年教育講座	4,015千円
地域や学校などと連携し、子どもの居場所づくりを推進！		
拡充	子育て支援センターで地域支援	7,843千円
重層的支援体制整備として、子どもの育ち・親の育ちを支える地域支援の取組を展開！		

など

□ 市民のリアルな声

- ✓ 仕事と子育ての両立はむずかしい
- ✓ 安心して子どもを預けたい
- ✓ 孤立感があり、子育てが不安
- ✓ 子育てには多くの費用がかかる
- ✓ 若者の富士市離れが心配

子育てに対して多くの不安を抱えながら過ごしている！

「不安を取り除く」＝「安心感の提供」が必要

□ コンセプト：安心感をはぐくむ

「安心感をはぐくむ」をコンセプトとし、
「みんなで子育て」「預かるを充実」「家庭に寄り添う」「家計にやさしく」の4項目を、幸福や希望などの意味を持つ四つ葉のクローバーにたとえ、それを育てる大地のように**「若者を応援」**を加えた各種施策を展開していく。

「富士市に住み続けたい」「富士市で子育てしたい」
 子どもにやさしいまちへ

「安心感」をはぐくむ

＜参考＞予算額： 3,236,688千円

※富士市デジタル田園都市総合戦略に位置付けた事業のうち、少子化対策に関連する取組の合計額。

(2)預かるを充実

- 安全・安心な預かり場所の整備
- 安心して働きたい、心の余裕がほしいにできる

新規	こども誰でも通園制度の試行的実施 推	33,040千円
親が就労していなくても時間単位で子どもを預けられる新たな通園制度を、森島保育園で試行的に実施！		
新規	公立保育園での主食の提供	6,804千円
公立保育園で主食を提供し、保護者の負担を軽減！【対象】3歳児～5歳児		
新規	図書館利用者への託児サービスを開始	309千円
乳幼児を連れて図書館を利用する際に託児をすることで育児負担の軽減！		
拡充	みらいてらすでの見守り託児を充実	1,070千円
見守り託児DAYの開催回数を増加！週1.5回→週2回		
拡充	放課後児童クラブの質の向上	7,219千円
巡回支援員の増員、監査・評価の実施、研修の充実！		

など

(4)家計にやさしく

□ 妊娠・出産・子育てに関する経済的負担の軽減

新規	幼稚園・保育園等の主食費を支援 推 県内初	30,224千円
幼稚園・保育園等の給食のうち、主食についての費用を支援！		
新規	はぐくむF U J I物価高騰対策子育て応援金 推	84,872千円
乳幼児の子を持つ子育て世帯に対して20,000円を支給し、経済的負担を軽減！		
新規	妊婦歯科健康診査を無料で実施	3,134千円
妊婦と生まれてくる子の口腔衛生の向上を目的に全ての妊婦に対して個別の歯科健診を無料で実施！		
拡充	低所得世帯のこども医療費を無料化	34,200千円
低所得世帯のこども医療費を無料化し、経済的負担を軽減！		
拡充	児童手当を拡充	552,544千円
児童手当の所得制限撤廃 支給期間を高校生年代まで延長 第3子以降3万円		
拡充	就学援助費を上乗せ支給（公立小中学校）	32,470千円
経済的理由で就学が困難な児童生徒のいる世帯に、就学援助費の支給単価を上乗せして援助！		

など

若者を応援

- 移住定住支援
- 出会いを応援
- 若者の経済基盤の安定

新規	子育て世帯のUターンを支援 推	6,000千円
都都市や地方に進学・就職した富士市出身者を対象に最大50万円を補助！		
新規	婚活費用の助成制度を創設 推	1,300千円
ふじのくに結婚応援協議会による「ふじのくに出会いサポートセンター」の登録料を全額助成！		
新規	出会い応援事業の実施	2,128千円
「（仮称）トラベルプランニング」267千円、「（仮称）出会い応援キャンプin丸火自然公園」1,100千円、「博物館×出会い創出」101千円 などにより若者の出会いを応援！		
新規	ワクワクデートマップの制作	320千円
大学生～若年世代と「お出かけデートマップ」を作成！		

新規	（仮称）フィールドワークセンターでの交流促進	450千円
新年度に開設する学生コミュニティスペース（（仮称）フィールドワークセンター）で様々な学生が交流（学生×学生、学生×企業等）する機会を創出！		
新規	未来のものづくりを担う人材創出・育成	1,750千円
就活生や若年層に対して、市内のものづくり企業や働く人の魅力を発信！		
新規	魅力ある職場づくりによる若者等の人材確保支援	5,000千円
多様な働き方の実現のために、フリーアドレス化に取り組む事業者を対象に最大100万円を補助！		
新規	田子の浦港のにぎわいを創出	5,000千円
ライトアップやイルミネーションを施し若い世代に向けて魅力あるまちをPRするとともに、出会いや交流を促進！		

など